

中前 ゆき

なかまえ由紀



港区議会議員 **無所属** の 港区

5期目の抱負

4月の統一地方選挙で再選させていただき、区議会議員として17年目に入りました。

政治の役割はまずは、みんなの不安やお困りごとの解決です。災害への備えや高齢化社会に伴う諸課題は待たなしの状況、子どもを取り巻く環境の充実も重要な責務です。

これら諸課題への対策を的確に進めていくためには、区民と区政の距離をもっと近く、現場の声に裏打ちされた政策を実行していく必要があります。

間接民主主義ですから、住民と政治や行政が離れていれば民意と乖離(かいり)した政策が実行されかねません。

本来、民主主義においては私たち一人一人が主権者です。

便宜上、間接民主主義の形式がとられておりますが、一人一人の声が反映された社会となるよう、港区においては区政の透明性を高め、広報(区でやっていることをみなさんに伝える)広聴(住民の声を聴く)のラインを確かなものにし、その上で政策決定の仕組みを改善すること(住民投票の導入など)に取り組んでいきたいと思っています。

多様性が認められつつある現在の社会機運を加速させ、誰もが暮らしやすい社会に向けて、今期も無所属の区議会議員として、皆様お一人一人の声を土台に、様々な政策提言をしてまいります。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

■平成30年度決算特別委員会のご報告

(令和元年9月25日~10月8日)

決算特別委員会では各議員が様々な区の施策や懸案事項を取り上げ、多角的に区政をチェックします。

私は約50項目にわたり質問しました。そのうちのいくつかを以下に抜粋します。その他の質問は港区議会ホームページをご覧ください。

1 ブラックアウト対策について

Q: 自然災害によるブラックアウト(大規模停電)に対する区の備えは。

A: 災害応急対策の拠点となる本庁舎や各地区総合支所では必要な電力を72時間以上供給できる非常用電源装置を備えている。各避難所では携帯発電機、空気亜鉛電池を備蓄しており、今年度スマートフォン用充電器の確保を予定している。

Q: 本庁舎等でさらなる長時間対応が可能となるよう分散備蓄を。また各避難所や家庭でも備蓄が進むよう支援を。

A: 区施設の電源確保とともに、家庭や防災組織の支援に努める。



がれき撤去のボランティア ▶ (千葉県富津市)

◀ 豪雨から流域を守る地下40mの巨大プール「古川地下調節池」に入りました。



プロフィール

- 1974年生まれ、京都府出身
- 私立同志社中学・高校、東北大学教育学部卒業
- IT企業や税理士事務所勤務を経て29歳より港区議会議員
- 超党派の第2会派「みなと政策会議」(10名)所属
- 保健福祉常任委員会委員長
交通・環境等対策特別委員会委員
東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会委員
- 平成30年防災士資格取得

裏面に続きます。



● **ご意見、募集しています!**

〒106-0047 東京都港区南麻布4-11-17-410 TEL: 03-3446-9033

✉ info@nakamaeyuki.com 🏠 www.nakamaeyuki.com

facebook
twitter

🔍 なかまえ由紀で検索

2 浸水不安地域にゴムボート配備を

Q：古川地下調節池は安心につながっているが50ミリ対応で作られており、近年のゲリラ豪雨や大型台風を考えると決して万全ではない。浸水不安地域にゴムボートの配備をしてはどうか。

A：防災住民組織に助成する防災資機材メニューへの追加を検討する。

3 港区災害見舞金について

Q：災害救助法が適用されない比較的小規模な災害により被害を受けた区民に見舞金を支給する災害見舞金制度がある。近年の支給実績は。

A：平成28年度は火災で18件、29年度は火災27件・水害1件、30年度は火災2件、令和元年度は現時点で火災2件・水害2件。

Q：火災の場合は消防署からの情報提供に基づき区職員が現地調査を行い基準に基づき支給するが、風水害については当事者が申請しなければ区で被害を把握しにくく、被害を受けても支給に結びついていないケースが多いと思われる。制度を効果的に周知すべきでは。

A：ホームページの掲載内容を見やすくする、地域の防災訓練で周知するなど、より多くの方に制度を知ってもらえるよう努める。

4 地域団体への防犯カメラ助成について

Q：区では地域団体による防犯カメラの設置や維持管理に係る費用の一部を助成しているが、犯罪抑止や事件解決に寄与する公益性の高さを考慮し、助成額を拡充すべき。また助成の申請から1年以上かかる設置までの期間をもっと短縮すべきでは。

A：額の拡充は、制度の利用実態等を踏まえ検討する。設置までの期間の短縮は、東京都と協議する。

5 羽田空港都心ルートについて

Q：未だ区民等に十分に理解が進んでいるとは言えないが、羽田空港都心ルートに対する区の見解は。

A：十分な理解が進んでいるとはいえ、国によるさらなる周知が必要。今後も国に、きめ細かな情報提供、安全対策、騒音対策等に積極的に取り組むよう要請する。

6 ベンチのあるまちづくりについて

Q：健康維持やリハビリで散歩をする人は多く、疲れた時にちょっと休めるベンチを街なかこまめに設置していただきたいと以前から要望しているが、なかなか進まない原因と今後の見通しは。

A：設置が進まない原因は、深夜に人が集まることや飲食によるゴミの問題など沿道の方の理解が得られないことな

どだが、支所とも連携し、坂道へのベンチやとまり木ベンチなど、適切な配置を検討する。

7 成年後見制度を必要な方につなぐ為に

Q：成年後見制度は潜在的ニーズが高く、今後も必要とする方が増えると見込まれるが、制度のわかりにくさが利用を阻んでいるように思う。その対策は。

A：親族に向けた講座、出張相談会、パンフレットの作成など周知に取り組む。

8 水難事故防止教育を

Q：不慮の水の事故で亡くなる子どもを無くしたい。港区の子どもたちへの水難事故防止教育の現状は。

A：すべての学校の体育の授業で、DVD等の教材を活用し指導している。服を着たまま水面に浮かぶ着衣水泳は、水が濁り実施後に水の入れ替えが必要となることから、13校での実施。

Q：水難者の9割が高校生以上で、釣りなどのレジャーで大人が亡くなっているケースが多いことから、大人にも学習の機会を。

A：スポーツセンターでの講習会を検討する。

9 駅など便利な場所に投票所の設置を

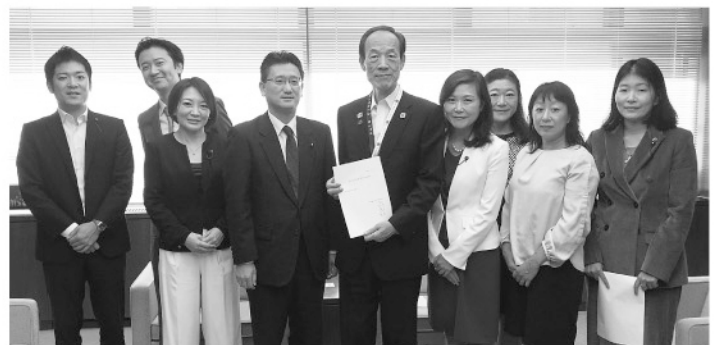
Q：期日前投票や投票日当日に、駅や商業施設など便利な場所で投票できるよう検討を進めるべきではないか。

A：有権者の利便性向上や投票率向上が期待できる。オンラインネットワークの敷設やセキュリティ対策など課題はあるが、投票所開設可能施設の調査などを行う。

10 事業のスクラップアンドビルドを

Q：区民ニーズに合わせ新たな事業を提供する一方、財政が豊かであってもしっかりと事業を精査し、必要性の薄れた事業は縮小、統合、廃止が必要だが、現状スクラップアンドビルドが機能していない。基準やルールを設け、事業を精査すべき。

A：平成24年度から実施している事務事業評価を見直し、機能強化を図る。



▲台風19号を受け、会派で区長に防災に関する緊急要望約30項目を提出。私からは災害時の情報提供の改善、古川にライブカメラを、ハザードマップの活用などを要望。(2名欠席し8名で提出、右から二人目が私)

仲間へ勇気!

港区議会議員

無所属

なかまえ由紀

中前由紀



の港区

新型コロナウイルス関連の相談窓口一覧

感染に関するご相談

- 感染したかもしれないと思った時（高齢者、妊婦さん、基礎疾患をお持ちの方などは早期にご相談ください。）
相談の目安：風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合、または強いだるさや息苦しさがある場合

| | | |
|-------------|---------------------------|--|
| みなと保健所 | 《平日》 8時30分から17時15分 | 03-3455-4461 または 03-6400-0081 聴覚障がいのある方など FAX 03-3455-4460 |
| 東京都合同電話センター | 《夜間・休日》平日17時から翌9時 土日祝日は終日 | 03-5320-4592 |

- 予防についてなど一般電話相談

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| みなと保健所 | 《平日》 8時30分から17時15分 | 03-3455-4461 または 03-6400-0081 聴覚障がいのある方など FAX 03-3455-4460 |
| 東京都コールセンター | 《土日祝日を含む》 9時から21時 | ナビダイヤル/日本語・英語・中国語・韓国語 0570-550571 聴覚障がいのある方など FAX 03-5388-1396 |
| 厚生労働省 | 《土日祝日を含む》9時から21時 | (フリーダイヤル) 0120-565653 |

- 旅館や民泊等、施設の消毒に関する相談

| | | |
|--------|-------------------|---------------------|
| みなと保健所 | 《平日》8時30分から17時15分 | 03-6400-0042 |
|--------|-------------------|---------------------|

経済的なご相談

- 会社の融資や経営について（フリーランスを含む個人事業主も対象）

| | | |
|--------------|----------------------------|---|
| 【港区】産業振興課 | 《平日》9時から17時 | 03-3578-2560(2561) |
| 【東京都】 | 資金繰りに関する相談 ：産業労働局金融部金融課 | 《平日》9時から17時 03-5320-4877 |
| | 経営に関する相談 ：中小企業振興公社総合支援課 | 《平日》9時から16時30分 03-3251-7881 (Eメール相談) sien@tokyo-kosha.or.jp |
| ● 生活資金に関する相談 | 港区社会福祉協議会 | 《平日》 9時から17時(12時から13時は除く) 03-6230-0282 |

各種
その他
ご相談

- 子どもや子育てに関する相談

| | | |
|---------------------------|------------------------|---------------------|
| 港区立教育センター | 《平日》9時から19時《土曜》9時から17時 | 03-5422-1546 |
| ● 休業、解雇、内定取消し、職場のハラスメントなど | | |
| 東京都ろうどう110番 | 《平日》9時から20時《土曜》9時から17時 | 0570-00-6110 |

子どもの居場所、高齢者の健康、家庭問題、納税、ごみの収集、など様々な分野のご質問やご相談を港区各課で受け付けています。

連絡先が分からない時は

港区
新型コロナウイルス
関連特設ページ

なかまえ由紀事務所：03-3446-9033 <Eメール>info@nakamaeyuki.com

港区役所：03-3578-2111(代表)《平日》8時30分から17時15分

港区コールセンター：03-5472-3710 ゴヨウナニミナト(日本語・英語) FAX 03-5777-8752
《年中無休》8時から20時



ご意見、
募集しています!

〒106-0047 東京都港区南麻布4-11-17-410 TEL: 03-3446-9033

✉ info@nakamaeyuki.com 🏠 www.nakamaeyuki.com

facebook.
twitter

裏面に続きます。

🔍 なかまえ由紀で検索

令和2年度予算が成立

新型コロナウイルスの感染防止や区民対応優先の観点から、予算特別委員会では出席議員の人数をしばり、質疑を文書でやり取りするなどの対応を行いました。

現在は財政が豊かな港区ですが、景気の影響を受けやすい区民税収入が歳入の根幹を占めており※1、今回の新型コロナウイルスの影響が大きく響くことが想定されます。

今こそ、潤沢な基金※2を有効活用し、区民の不安に応える独自施策を積極的に打っていく必要があります。



※1 令和2年度一般会計歳入の当初予算額は総額1,454億4,000万円で、うち特別区民税収入は766億円(52.6%)を見込んでいます。

※2 基金(港区の貯金)残高は、令和2年1月31日現在で総額約1,730億円、うち財政調整基金は約520億円。

予算委員会で要望しました。(一部抜粋)

避難所に関する情報発信

スムーズに避難できるよう、各避難所の状況(避難している人の人数、物資の種類や数、ペット対応可能かなど)を災害時にリアルタイムで情報発信すべき。

→ 区への回答: 随時発信できるよう改善を図る。

区の備蓄マスクの有効活用

市場に流通するマスクが極めて不足し、高騰しています。ニーズを調査し、区内医療機関や保育従事者など必要なところに区の備蓄マスクの迅速な配付を。

→ 区への回答: 効果的に活用する。

認知症にやさしい社会

4月より認知症の方が区の負担で賠償責任保険に加入できるようになります。必要とする方が確実に利用に結びつくよう当事者ご家族等へ十分な周知を。

→ 区への回答: HP、広報みなと、施設窓口、ふれあい相談員訪問などで丁寧に周知する。

ベンチのあるまちづくり

ベンチの設置が進まない要因に近隣の理解が得られないことがあります。したがって区主導ではなく、区民と協働して設置が可能な箇所を募り、進めていってほしいです。

→ 区への回答: 開発などの機会をとらえ進める。

羽田空港都心ルート

区議会は昨年10月に全会派一致で「羽田空港の新飛行経路を固定化せず、別の選択肢を検討することを求める意見書」を国に提出しています。区長からも国に同様の意思表示を。

→ 区への回答: 今後の航空技術の進展に伴う新たな取組や地方空港の更なる活用など、新ルートに限らず、様々な運用を検討するよう国に強く求めていく。

「新型コロナウイルスに関する緊急要望書」を区長に提出

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、会派で2月28日と3月2日に緊急要望書を区長に提出しました。内容は「休校に伴う親子への対応」「中小企業への支援」「わかりやすい情報発信」について等です。区の尽力で多くの要望が実現されました。

状況の変化に応じ、その後も会派として区民の声を行政へ届け続けていきます。



プロフィール

- 1974年生まれ、京都府出身
- 私立同志社中学・高校、東北大学教育学部卒業
- IT企業や税理士事務所勤務を経て平成15年から港区議会議員、現在5期目
- 超党派の第2会派「みなと政策会議」(10名)所属
- 保健福祉常任委員会委員長
交通・環境等対策特別委員会委員
東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会委員
- 平成30年防災士資格取得



港区議会議員

無所属

なかまえ由紀

中前由紀



の港区

インフルエンザ流行期の新型コロナ相談窓口です。

発熱、咳、だるさ、頭痛、におい・味がしないなどの症状があれば **早めの相談・受診を!**

かかりつけ医がある方

地域のかかりつけ医などに電話相談

かかりつけ医がない方

(東京都) 発熱相談センター

03-5320-4592 毎日/24時間

新型コロナウイルス
に対応できる病院

新型コロナウイルス
に対応できない病院

新型コロナウイルスに対応できる病院を紹介してもらう

診察・検査

陽性

中等症以上 : 入院
軽症・無症状 : 原則ホテル療養
(やむを得ない場合は自宅療養)

陰性

自宅で安静
※症状が良くならない場合、電話をした上で受診

港区では陽性者のご家族(子ども、要介護者、障がい児・者)へ居場所の提供、自宅療養者へ支援セットの配布などを行っています。

発熱等の症状がない・濃厚接触者等新型コロナ一般相談

- ◆みなと保健所電話相談窓口 / **03-3455-4461** (平日 8時半~17時15分) FAX:03-3455-4460
- ◆東京都 新型コロナコールセンター / **0570-550571** (毎日 9時~22時、ナビダイヤル、多言語対応)
FAX:03-5388-1396

港区
新型コロナウイルス
関連特設ページ

新型コロナによる精神的不安など

- ◆港区新型コロナ こころのサポートダイヤル / **03-5333-3808** (平日 9時~17時、専門職による電話相談)



ご意見、
募集しています!

〒106-0047 東京都港区南麻布4-11-17-410 TEL: 03-3446-9033

✉ info@nakamaeyuki.com 🏠 www.nakamaeyuki.com

facebook.
twitter

裏面に続きます。

🔍 なかまえ由紀で検索

令和元年度の港区の一般会計（福祉や教育など基本的な行政サービスを行うための会計）決算の収支状況は…

- ◆歳入総額（収入）約 1,590 億円
（うち特別区民税収入：約 800 億円）
- ◆歳出総額（支出）約 1,500 億円
- ◆実質収支（歳入－歳出－翌年へ繰り越す財源）
約 89 億円の黒字
- ◆基金残高（貯金）約 1,800 億円

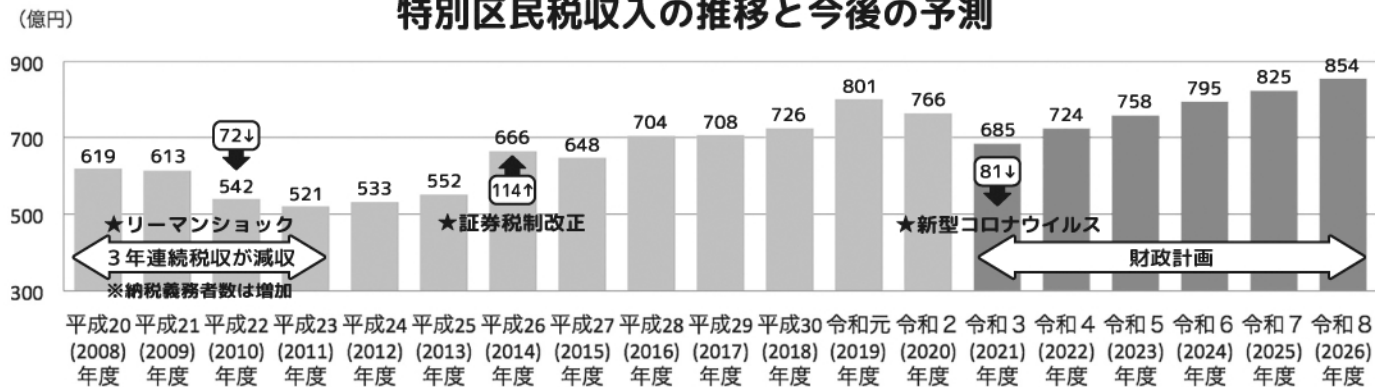


コロナ禍を経て、今後の港区の人口と財政の見通しは…

【人口】 港区の人口は平成9年以降右肩上がりが増え続け、街の活気と潤沢な財政につながってきましたが、令和2年5月より減少傾向で、特に外国人の減少が顕著です。過去の傾向では、港区の人口は「実質 GDP 成長率」と相関関係にあり、今のところ区では今後の人口を、令和3年までは減少傾向で、それ以降は増加に転じると見込んでいます。しかしまだまだ先行き不透明です。

【財政】 区の歳入の根幹を占める区民税収入の減収は、リーマンショック時を超えると予測されています。

特別区民税収入の推移と今後の予測



出典：港区基本計画（素案）

第4回定例会で区長に質問しました。（令和2年11月27日）（質問の一部を抜粋）

港区の保健所や医療機関の状況について

保健所では民間からも含め保健師を動員し、患者への対応に当たってくれている。また区内には発熱患者の診療や検査が可能な指定医療機関が127箇所（11月13日現在）あり、今後も増えていく見込みとのことだが、コロナの感染拡大に際し、保健所や医療機関、療養施設などの体制は大丈夫なのか。

→区長答弁：区では感染症の診療や検査を着実に実施できる体制を整備している。感染拡大時は重症者対策に力を入れるとともに、軽症者が安心して療養できるよう支援を強化していく。

避難所不足への対応

避難所の一人あたり占有面積はこれまで1.65㎡で計算されてきたが、感染症対策に配慮し6㎡で計算すると区内57箇所の区民避難所での受け入れ可能人数は約1万2千人となり、想定人数約3万3千人に対し、充足率は約36%にしか満たない。今後も避難所のさらなる確保を図りつつ、在宅避難や親類知人宅への避難など、区民避難所以外への避難に対する意識啓発を行い、あわせて区民避難所以外に避難する人への支援のあり方を早急に整備すべき。

→区長答弁：今後、意識啓発を強化する。また、避難所に避難していない被災者に対しても、区民避難所が支援物資や情報提供の拠点として支援を行う。



減収による区民への影響は

区民税収入の大幅な減収が予測されているが、今後の区民サービスへの影響は。

→区長答弁：優先度が高い事業に財源を配分し、減収局面においても区民サービスの質を維持する。

ひきこもり支援

内閣府の調査では若年層（15～39歳）のひきこもりが推計54万人、中年（40～64歳）のひきこもりが推計61万人。身近な自治体での実態把握と効果的な対策が急務。偏見をなくすこと、見守り、支援が必要。

→区長答弁：港区生活・就労支援センターで支援を行なっている。積極的に支援に取り組む。

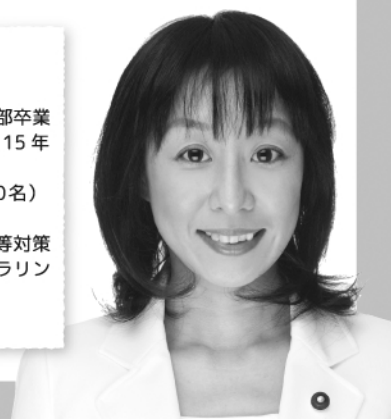
今後の主なコロナ関連施策

直近の令和2年第4回定例会でもコロナ関連施策に約15億円の補正予算を組み、区民生活を支援しています。高齢者施設等でのPCR検査の実施、区民税非課税世帯への区内共通商品券の給付、高齢者向けエアコン購入費助成、10月に続き今年度2度目の総額10億円のプレミアム付区内共通商品券の発行などです。高齢者向け配食サービスやひとり親世帯へのお弁当の提供も行っています。

今後も時期に応じた施策が展開できるよう、区に提言を行ってまいります。ご意見ご要望をお聞かせください。

プロフィール

- 1974年生まれ、京都府出身
- 私立同志社中学・高校、東北大学教育学部卒業
- IT企業や税理士事務所勤務を経て、平成15年から港区議会議員 現在5期目
- 超党派の第2会派「みなと政策会議」(10名)所属
- 保健福祉常任委員会委員長、交通・環境等対策特別委員会委員、東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会委員
- 平成30年防災士資格取得





仲間へ勇気!

令和3年11月号 VOL.65

中前由紀

なかまえ由紀

虎の巻



港区議会議員 無所属 の 港区

第47代副議長に就任しました。

6月の定例会で港区議会第47代副議長に選出いただきました。

住んでいる自治体の政策が私たちの生活に大きく影響することをコロナによって改めて実感しました。港区では無駄を省きつつ、本当に困っている方への効果的な支援や未来につながる政策には積極的に予算を割くべきだと思います。お預かりした税金を有効に活用し、ニーズに沿った区民サービスを展開していけるよう、これからも皆さんの声にしっかりと耳を傾け、議会活動に全力で取り組んでまいります。



副議長の仕事は…

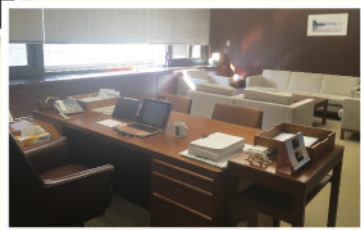
- 1 議場で議長に代わって時々、議長席で議事を進行します。
- 2 議会改革検討会、ICT推進委員会、議会だより編集委員会など、議会内の様々な会議の座長として、議員間の意見を調整し、議会機能を高めることで区民の皆さんに還元できるよう努めています。
- 3 行政から日々たくさんの情報提供を受け、意見交換し、それを他の議員とも情報共有しています。



| 委員会名 | 委員長 | 副委員長 | みなと政策会議 |
|------------------------------|----------|----------|-----------|
| 区議会だより編集委員会 (後援委員会) | 心かま え 由紀 | 小倉 ひとみ | 森 伸之 |
| 区 議 会 議 事 監 査 委員会 (後援委員会) | 心かま え 由紀 | やなぎわら 彩紀 | 林 慶 康 |
| 議 事 監 査 委員会 (後援委員会) | 心かま え 由紀 | やなぎわら 彩紀 | 伊 藤 のりお |
| 議 事 監 査 委員会 (後援委員会) | 心かま え 由紀 | 西 木 たかお | 阿 部 清子 |
| ICT推進委員会 (後援委員会) | なかまえ 由紀 | 西 木 たかお | 坂 本 あゆみ |
| 議 事 監 査 委員会 (後援委員会) | 心かま え 由紀 | 高橋 ひとみ | 山 野 井 つとむ |
| 議 事 監 査 委員会 (後援委員会) | 心かま え 由紀 | 二 島 賢 司 | 森 伸之 |
| 議 事 監 査 委員会 (後援委員会) | 心かま え 由紀 | 二 島 賢 司 | 七 井 七 希 |
| 議 事 監 査 委員会 (後援委員会) | 心かま え 由紀 | 二 島 賢 司 | 宮 家 あい |



区長室で



副議長室

その他、地域でのさまざまなイベントに出席し、議長ともどもご挨拶をさせていただくのですが、残念ながらコロナ禍の現在はほとんどありません。

議長・副議長は議会運営にあたる立場上、任期中は議場で質問に立つことはありませんが、所属委員会での質疑や会派で出している予算要望、行政との個別のやりとりを通じて、政策提案しています。

また、一議員としてさまざまなご相談への対応や、政策立案のための調査を引き続き行ってまいります。

区民の皆さんが日々の暮らしの中で感じた不便やお困りごとの中に、区政をよくするヒントがたくさんあります。これからも気軽にご意見をお寄せください。

プロフィール

- 1974年生まれ 京都市出身、19歳まで過ごしました。
- 私立同志社中学・高校を経て、1997年 東北大学教育学部卒業
- IT企業や税理士事務所勤務を経て、2003年 港区議会議員初当選(29歳)
- 現在5期目(ずっと無所属)
- 所属委員会：区民文教常任委員会、エレベーター等安全対策・新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 所属会派：みなと政策会議(超党派の10人で結成した第2会派)
- 趣味：ジョギング、旅行(妄想含む)
- 座右の銘：一期一会、凡事徹底

ご意見、募集しています!

info@nakamaeyuki.com

www.nakamaeyuki.com

TEL:03-3446-9033

〒106-0047 東京都港区南麻布4-11-17-410

お役立ち情報を発信しています!

facebook



twitter



令和2年度決算を認定しました。

港区議会第3回定例会（9月9日から10月7日）で、令和2年度決算（昨年度の港区のお金の使い方）を区議会の賛成多数で承認しました。

■令和2年度の区財政のポイント！

① 一般会計歳出(区が事業を行うために使った支出)は1,711億円で、過去2番目の大きさ。

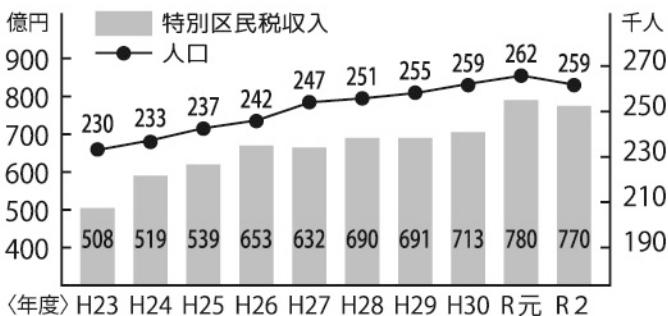
要因 コロナ対策に320億円以上支出

- ただし、大半の約260億円は一人あたり10万円の国の特別定額給付金に関する経費で、区の支出にカウントされる一方、国から補助金として全額区の収入にも入ってきており、区の歳入(収入)と歳出(支出)を大きく引き上げました。
- 区が行った事業で支出額が大きかったものは、中小企業への融資あっせんに関する経費約24億円です。

② 人口は減少傾向: 令和元年度末は過去最多の26万2千人→令和2年度末は25万9千人へ(今年に入っても下がり続け、令和3年11月1日の人口は25万7,642人です。)

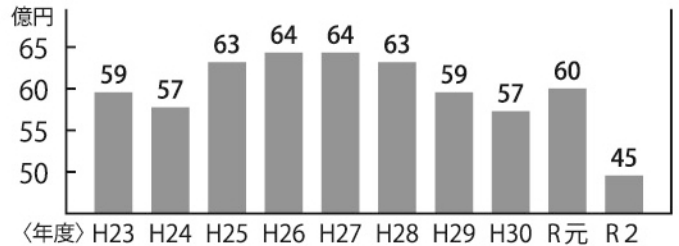
- 特別区民税収入も減少: 782億5千万円(対前年度比▼18億円減少)
- 一方、株の売買が盛んだったことを反映し、株式等譲渡所得割交付金収入が13億円となり、元年度と比べ8割増しとなったことも特徴的でした。

【特別区民税収入および人口の推移】



③ リモートワークの進展や観光客の減少により港区内でたばこが売れなかったため、特別区たばこ税収入が大幅に減少しました。

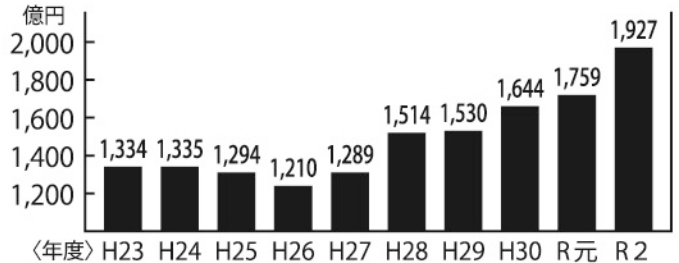
【特別区たばこ税収入の推移】



④ 基金残高(区の貯金)は過去最高の1,927億円に。

- 震災からの復興に備えて積み立ててきた震災復興基金の用途を拡大し、災害級の影響をもたらした新型インフルエンザ対策にも活用できるようにしました。この基金を活用し、過去最大規模のプレミアム付き区内共通商品券の発行や住民税非課税世帯への商品券給付などを行いました。

【基金残高の推移】



無駄遣いは許されませんが、港区は幸いにして、きめ細かい区民サービスや未来につながる有意義な投資に大胆にお金を使うことが可能な財政状況です。

■区長に予算要望112項目を提出しました。

私の所属する「みなと政策会議」では毎年、次年度に港区で実現してもらいたい政策を要望書としてまとめ、予算編成が始まる前に区長に提出しています。

予算編成の権限は区長にあり、2月から3月にかけて開かれる港区議会第1回定例会に区長が予算案を提出し、議会で審議します。

私たちみなと政策会議のメンバーが区民の皆さんとの対話の中で気づいた課題をもとに作成したこの要望書にある提案が一つでも多く取り入れられるよう願っています。コロナ禍で表面化した社会の弱点を解消し、みんなが港区でそれぞれの幸せを実感できる社会を実現したいです。

【要望例】● 区内の喫煙所を密閉型へ

- ベンチのあるまちづくりの推進を
- 古川の観光資源化を

他



▲ 10月4日に区長に提出

予算要望全文はこちらからご覧ください。



港区議会議員

無所属

令和4年度
予算特集号



令和4年3月号 VOL.66

仲間へ勇気! の 港区 中前由紀 なかまえ由紀

一般会計 1,593 億円、特別会計を合わせ
総額 2,066 億円の大型予算を可決しました。

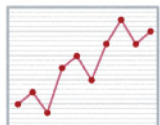
令和4年度予算のテーマは「まちににぎわいを」と
「全国をリードし輝き続ける港区」です。コロナ禍から
の回復を後押しする内容となっています。

財政状況

人口は減少傾向ではありますが、令和
4年度は社会経済活動の回復に伴い、
区民税収入は過去最高額の 815 億円が見込まれてい
ます。令和3年度の区民税も当初見込んでいた 691 億
円を100億円以上上回る収入となりました。区の貯金
にあたる基金の残高は令和4年度末に1,812億円と見
込まれています。コロナ禍においても港区の財政状況
は盤石です。

人口動向

港区の人口は平成8年以降右肩上がり
でしたが、コロナ禍によるライフスタイル
の変化や外国人人口の大幅減などにより令和2年以
降減少傾向です。しかし今後大規模マンションの竣
工等で人口は徐々に回復していくと見込まれていま
す。ただし人口は多ければ多いほどいいというもの
ではなく、人口の多寡よりもそこに住む方や訪れる
方が快適に過ごせる街であることが大切です。



ご意見、募集しています!

✉ info@nakamaeyuki.com

🏠 www.nakamaeyuki.com

TEL:03-3446-9033

〒106-0047 東京都港区南麻布4-11-17-410

お役立ち情報を発信しています

facebook



twitter



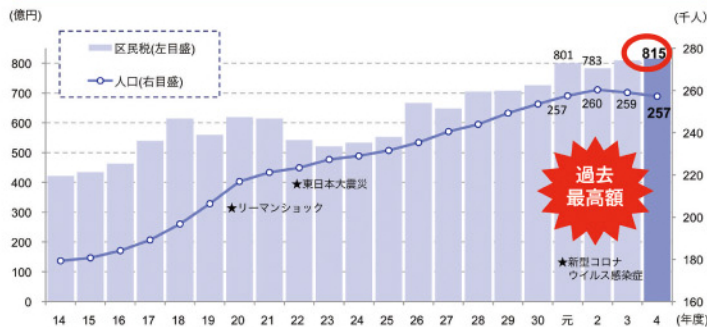
Instagram



プロフィール

- 1974年生まれ 19歳まで京都市で過ごしました。
- 私立同志社中学・高校を経て、1997年 東北大学教育学部卒業
- IT企業や税理士事務所勤務を経て、2003年 港区議会議員
初当選(29歳)、以降連続当選し現在5期目(ずっと無所属)
- 2018年 防災士資格取得
- 2021年 港区議会第47代副議長に就任
- 所属委員会: 区民文教常任委員会、エレベーター等安全対策・
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 所属党派: みなと政策会議(超党派の10人で結成した第2会派)
- 趣味: ジョギング、旅行(妄想含む)、まち歩き、
家では一日中ラジオをかけています。
- 座右の銘: 一期一会、凡事徹底

人口と特別区民税収入の推移



※平成14~令和2年度は決算額、令和3年度は決算見込み、令和4年度は当初予算額。
※人口は各年1月1日現在
※令和4年1月31日時点において、令和3年度決算額が未確定のため、数値を入れてません。



▲今年の予算委員会はコロナ対策の一環で、委員会室ではなく広くて換気のいい議場で行いました。

発行 / 港区議会みなと政策会議
〒105-8511 港区芝公園 1-5-25 港区議会 2階

令和4年度に予定されている目玉事業

詳細は港区ホームページで確認、もしくは港区役所☎03-3578-2111(代表)やなかまえ由紀☎03-3446-9033まで。

補聴器購入費を助成



全国でもトップレベルの支援内容

60歳以上の区民が補聴器を購入する場合、住民税非課税なら全額(上限13万7千円)を、課税なら半額(上限6万8,500円)を助成。

禁煙外来治療費助成の対象者を拡大



対象を子どもや妊婦のいるご家庭の区民(妊婦自身を含む)から20歳以上の区民全員に拡大します。金額は上限1万円。

高齢者、障害者、町会にスマホやタブレットを無料で貸与し活用をサポート。情報格差を解消



誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化を進めていきます。

区内宿泊施設での宿泊料を補助します。



コロナ禍で打撃を受けた区内観光事業者を支援し、また誰もが港区でお得に宿泊できるよう、港区内での1泊6千円以上の宿泊を5千円補助します。7月から予約開始予定。

子どもの自転車保険に加入し、自転車用ヘルメットを購入した保護者に2千円分の区内共通商品券を給付。交通事故から子どもを守ります。



対象：区内在住の13歳未満の子どもの保護者で令和4年1月1日以降にヘルメットを購入した方

プレミアム付き区内共通商品券、令和4年度も発行します!



20%プレミアム付き、30%プレミアム付き、あわせて総額10億円を発行予定。

3歳児健診を土日も実施し、受診率の向上を図ります!



保健所への来所が困難な方には、医療機関(内科・歯科)での受診費用を全額助成します。(上限は各6,600円)



貴重な税金が有効活用されるよう、今後ともしっかりと区政をチェックし、政策提言してまいります。ご意見をお寄せください。

港区議会議員

無所属

令和4年度
防災特集号



令和4年3月号 VOL.67

仲間へ勇気! の 港区 中前由紀

なかまえ由紀

ご意見、募集しています!

✉ info@nakamaeyuki.com

🏠 www.nakamaeyuki.com

TEL:03-3446-9033

〒106-0047 東京都港区南麻布4-11-17-410

お役立ち情報を発信しています

facebook



twitter



Instagram



プロフィール

- 1974年生まれ 19歳まで京都市で過ごしました。
- 私立同志社中学・高校を経て、1997年 東北大学教育学部卒業
- IT企業や税理士事務所勤務を経て、2003年 港区議会議員初当選(29歳)、以降連続当選し現在5期目(ずっと無所属)
- 2018年 防災士資格取得
- 2021年 第47代港区議会副議長に就任
- 所属委員会: 区民文教常任委員会、エレベーター等安全対策・新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 所属党派: みなと政策会議(超党派の10人で結成した第2党派)
- 趣味: ジョギング、旅行(妄想含む)、まち歩き、家では一日中ラジオをかけています。
- 座右の銘: 一期一会、凡事徹底

最近、地震が多くて不安… という皆さまへ!

3月16日の深夜に発生した福島沖地震はマグニチュード7.4、最大震度6強を観測し、港区でも震度4、そして赤坂をはじめとする区内多くのエリアで約3万件の停電が発生しました。揺れ自体がそれほど大きくなくても、電車が止まった、エレベーターが動かない、など都心のインフラは地震に対してまだまだ脆弱です。

◎防災ラジオ持っていますか?

防災行政無線が聞こえない、何を言っているのかわからない、そんな声にお応えして、港区の防災行政無線と同じ内容が自動的に流れてくる防災ラジオを1台1,000円(住民税非課税世帯は無料)で配付しています。

停電やインターネット回線の寸断にも影響されないラジオは災害時に大変頼りになる情報収集手段です。聴覚障がいの方や音声聞き取りにくい方向けに光と文字で情報をお伝えるタイプもあります。



港区防災ラジオ



港区防災ラジオ(文字表示付)

詳しくは ☎03-3578-2541(防災係)
もしくはこちらをご覧ください。



◎家具の転倒防止器具等を無料でお配りしています。



建物の耐震化がしっかりしていても、室内で家具が転倒し大怪我をする可能性もあります。港区では家具の転倒防止器具などを無料で配付しています。高齢者、障がい者、妊産婦、ひとり親家庭には取り付けも無償で行っています。

詳しくは ☎03-3578-2518 (地域防災支援係)
もしくはこちらをご覧ください。



スマートフォン初心者向け QRコードの使い方



- 1 スマートフォンやタブレットのカメラでQRコードを写し、画面に表示される city.minato.tokyo.jp などの文字を押します。
- 2 QRコードが表示する内容が表示されます。



防災士なかまえ由紀が考える港区の防災上の重点課題

- 課題① 交通網がストップした際の帰宅困難者対策: 民間企業とも連携し、迅速な居場所の確保と情報提供が必要です。
- 課題② マンションのエレベーター停止への対応策: エレベーター保守会社とも連携し課題への対応策を早急に整える必要があります。

地震の際に皆さまの身に起きたトラブルを、区役所や私なかまえ由紀に情報提供してください。みんなの経験を防災力向上につなげましょう!

羽田新飛行ルート の固定化回避を 武井区長が国へ要請

アンケートの実施を求める区民からの請願の採択を受けて、区は羽田新飛行ルートに対する意見募集を行い、結果743名の方からご意見が寄せられました。武井区長は3月18日に国土交通省を訪問し、いただいた全てのご意見とあらためて固定化回避を求める要請書を提出しました。人口密度の高い都心の上空を飛ばすことは、騒音被害や落下物への不安が甚大です。今後とも区と区議会一丸となって都心上空飛行の回避に取り組みます。



▲ 国土交通省へ要請書を提出する武井区長

札の辻スクエア (産業振興センターや図書館など) 4月にオープン!

中小企業を支援する産業振興センターと区内最大規模の三田図書館が田町駅近くに最新設備で誕生。綺麗で快適な施設の魅力を是非ご体感ください。

港区立
産業振興
センター



港区立
三田図書館



動画で見る
札の辻
スクエア



昨年より電子書籍の貸出も
始まりました。
是非ご利用ください。



▲ 港区ホームページより ▲

賢く行政サービスを利用しましょう!

財政状況の良い港区は、他の自治体と比較しても行政サービスが充実しており、どのような方にもヒットする何らかの事業、サービス、イベントがあります。

知らなくて利用しないのは、区民にとってもサービスを提供する港区にとっても非常にもったいないことです。

●必要な方に情報が届いていない

- 利用されない
- 利用した一部の方の声しか区に届かない
- 区が区民の望むサービスを把握しづらい
- 魅力的なサービスが提供されない
- 区政に対する満足度が下がる

この**負のスパイラル**を何とかしたい、というのが私が区議会議員を志した理由の一つでもあります。

これを

●効果的な広報により必要な方に情報が届く

- 多くの方の利用につながる

●意見を上げやすい仕組みがある

- 区が区民ニーズを的確に把握できるので、ニーズに沿ったサービスの提供につながり、区政に対する満足度が上がる
- という**正のスパイラル**に変えるには

「効果的な広報」と「意見をあげやすい仕組み」の二つが必要です。

この二つがしっかりと機能し、区と区民の双方向性が高まることを私は目指しています。

私たちは自分のお金に対してだけでなく、税金に対しても「賢い消費者」であるべきです。

そのためには、区でどのようなサービスが行われているか、上手に情報収集することが欠かせません。

方法は

- ①月3回発行の「広報みなと」を見る
新聞折込ですが、希望者には無料で配達もしてくれます。港区ホームページやSNSからも見れます。
- ②港区の公式LINEやTwitterなどをフォローする
- ③区議会議員に聞く
など。
- ④はハードルが高いと感じる方もいらっしゃるかも知れませんが、基本的に皆フレンドリーで世話を焼くのが大好きです。皆様のご意見は議会にも反映されます。皆様のための区議会議員です。最大限に活用してください。



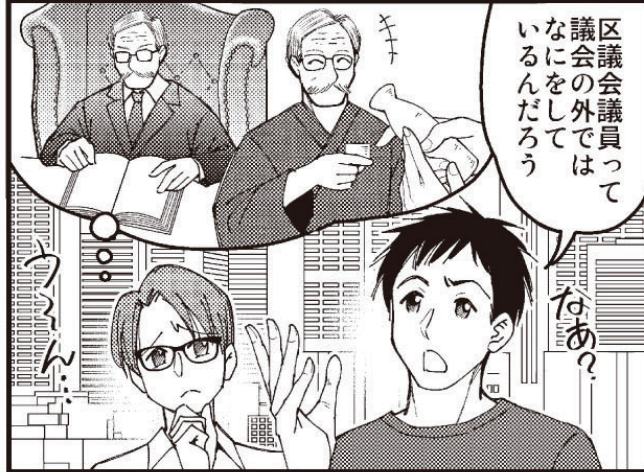
なかまえ由紀の

議員のお仕事(日常編)



港区議会議員
なかまえ由紀

実は、区議会議員が
公務(議会の日程で
出席する日は
年間百日もありません



区議会議員って
議会の外では
なにをして
いるんだろう

なあ?



夢や志を持って
議員になつて
この時間を大切
に使う人は

議会のない日に
どう過ごすかは
自由だけど

いかなくてもいい日は
遊んでもいいの?

なんだって??!

えー!

なかまえ由紀の場合



高齢者からの電話相談

港区では
補聴器の
購入費用を
補助します!

最近、耳が
聞こえづらくて...



一緒に物件を見て回る

引っ越し
したいけど
高くて家賃が

困ってる人がいれば
どんなことでも
対応します



問題解決のための
話し合い
先進地域の視察
資料を読んだり
区議会通信を作成...

ヤク ヤク

いくら時間があっても
足りないくらい



地域のイベントで
いろいろな話を聞く

きいて

何? 何?

4月の近所



支えてくださった皆さまへ

区議会議員として20年、多くの方と絆を深めることができました。仕事の上で人生の上で私の財産です。本当にありがとうございます。

地方出身の私が就職したのが東京。ひょんな事で知り合った区議や市議の熱い志に心が揺さぶられ、「エイヤッ」とご縁のあった港区で立候補しました。行政と区民の距離が縮まればもっといい町になる、私がインターフェースになるんだ！という思いが全ての原点です。イデオロギーに左右されずに行動できるよう無所属にこだわってきましたが、数が力になる政治の世界で無所属一匹狼の私はどうすれば政策が実現できるか、試行錯誤の連続でした。困っている人を前に結果を出せず悔しくて泣いたり、区民の辛辣な声に涙し

ながら、それでも支えてくれる区民の皆様の愛情に育てられ、成長させていただきました。町の中のリアルな声は生活を良くするヒントにあふれています。町の声は未来の宝です。だから、私は気軽に話しかけてもらえる存在でありたい。そんな思いで今日も自転車を走らせています。



プロフィール

- ◆ 1974年2月14日生まれ
京都府出身 / 和歌山県人会員
- ◆ 私立同志社中学・高等学校 /
東北大学教育学部卒業
- ◆ IT企業や税理士事務所に勤務
- ◆ 2003年に初当選し、現在5期目
第47代港区議会副議長 / 防災士
- ◆ 誠実な区政、市民感覚を忘れない、区民の声は町を
良くする宝、を信条に議会に臨んでいます。
- ◆ 座右の銘：一期一会 / 凡事徹底
- ◆ 趣味：旅行(妄想含む) / 体を動かすこと



ご意見、募集しています!

✉ info@nakamaeyuki.com
🏠 www.nakamaeyuki.com
TEL: 03-3446-9033



〒106-0047 東京都港区南麻布4-11-17-410

公式サイトはこちら

お役立ち情報を発信しています

facebook

twitter

Instagram

